

2003年

6

月号

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
通巻 No. 121

もくじ

- 2 特集 ふれあいサマーキャンプ
- 4 生涯学習ア・ラ・カルト
- 6 ぐるーぷBOX / いま地域で学校で
まち・ひと・多面体 / くらし百景 俳壇
- 7 イベントパーク
- 8



「シャクヤク」 版画：浪江 年博

発行・(財)川崎市生涯学習振興事業団
〈ホームページ〉 <http://www.kpal.or.jp>

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044(733)5560(代) / FAX 044(739)0085

TEL 044(733)5811 (ステージ・アップ直通) E-メール: stage-up@kpal.or.jp

特集 ふれあいサマーキャンプ

自然の中でリフレッシュ！よく遊びよく学ぶ

「和歌山コース」が新たに加わりプログラム多彩

夏といえば「ふれあいサマーキャンプ」。まもなくこの季節がやってきます。キャンプでは、川崎の小中学生が親元を離れ、川崎市と友好関係にある豊かな自然に恵まれた市町村で、その土地の文化に触れたり地元の人々と交流したりと、さまざまなプログラムを体験できます。平成2年に始まった「ふれあいサマーキャンプ」も今年で14回目を迎え、参加者はこれまでにのべ3500人にもものぼります。

キャンプを通じての新しい出会いやたくさんの発見は、夏休みのすばらしい思い出となり「生きる力」につながっていくことでしょう。小中学生のみなさんのお申し込みをお待ちしています。ここでキャンプ地を紹介します。

■キャンプ地はこんなところ■

- ★北海道中標津町…牧草地帯をひた走る112キロメートルの一本道は北海道ならではの雄大さ。
- ★北海道岩見沢市…石狩平野の東側に位置し、タマネギ生産日本一。
- ★岩手県東和町…地域間交流事業発祥の地。お米のおいしさとの温かさが自慢。
- ★長野県富士見町…ハケ岳連峰山麓、標高1200メートルの高原にある「少年自然の家」は学校行事でもおなじみ。
- ★和歌山県古座・古座川町…今年から新設されたコース。熊野山地と黒潮薫る海の魅力とをあわせ持つところ。
- ★宮崎県4コース…遠浅の海、緑豊かな山、清らかな川など地域性をいかしたプログラムを用意。

コース名	実施期間	対象/定員	交通手段・おもな内容	参加費
北海道 中標津町	8月18日(月)～22日(金) (4泊5日)	小5～中2 40人	往復航空機。溪流つり、ハイキング アイスクリーム作り、ジャムづくりなど	小学生 48,000円 中学生 64,000円
北海道 岩見沢市	8月22日(金)～26日(火) (4泊5日)	小5・6 20人	往復航空機。ホームステイ、キャンプ、 学校交流、タマネギ掘りなど	小学生 48,000円
岩手県 東和町	7月25日(金)～28日(月) 3泊4日	小5・6 60人	往復新幹線。ホームステイ、農業体験、 和紙作り、さき織り、学校交流など	小学生 30,000円
長野県 富士見町	7月24日(木)～28日(月) 4泊5日	小5～中2 40人	往復貸し切りバス。マレットゴルフ、 ハイキング、地元との交流など	小・中学生とも 22,000円
和歌山県	8月6日(水)～10日(日) 4泊5日(船中1泊)	小5・6 20人	往復フェリー。カヌー、ホームステイ、 マグロ養殖体験など	小学生 32,000円
宮崎県	8月2日(土)～		往復フェリー	
①日向市	8月7日(木)	①小5～中2	①ホームステイ、無人島上陸、 川遊び、磯遊びなど	①小32,000円・中39,000円
門川町	5泊6日	20人		
②東郷町	(船中2泊)	②小5・6	②コテージ泊、カヌー、陶芸、 地元の子どもの交流など	②小学生32,000円
南郷村		20人		
③西郷村		③小5・6	③コテージ泊、魚のつかみどり、 遊覧船、昆虫さがしなど	③小学生32,000円
北郷村		20人		
④椎葉村		④小5・6	④コテージ泊、パターゴルフ	④小学生32,000円
諸塚村		20人	川遊び、地元小学生との交流など	

申込みはファックスまたはハガキで 6月18日(水)必着

申し込みの際は、希望者全員(2人以内)の住所、氏名(ふりがな)、☎、性別、学校名・学年、希望コース(第2希望まで)を明記し、下記までお送りください。定員を超えた場合は抽選となります。当選者は後日説明会に保護者同伴で参加してください。

●あて先● 〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1 川崎市生涯学習振興事業団 学習推進室あて
●FAX● 044(739)0085 ※問い合わせ ☎044(733)5893(月～金) ☎044(733)5560(土・日)



▶北海道岩見沢市
タマネギの収穫



◀岩手県東和町
さき織り体験

- 宮崎県 海**
①日向市・門川町
- 宮崎県 山**
②東郷町・南郷村
③西郷村・北郷村
④椎葉村・諸塚村

大型豪華フェリーの船旅で
宮崎へ 海や山でのプロ
グラムがもりたくさん

**北海道
中標津町**

人より牛の多い酪農の町

**北海道
岩見沢市**

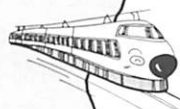
札幌のベッドタウンと農業の町

**岩手県
東和町**

イーハトーブ・まほろばの里

**長野県
富士見町**

自然と星空
八ヶ岳の魅力



川崎市

**和歌山県
古座町・古座川町ほか**

熊野の大自然はほんまもん



▲和歌山県古座町
カヌー体験



▶宮崎県門川町
漁業体験



◀宮崎県西郷村・北郷村
昆虫さがし

●まなぶ●

「かわさき市民アカデミー」開講

今年度の「かわさき市民アカデミー」がスタートしました。前期は、新入会員71人をはじめ、聴講生ともあわせて、のべ2800人を超える方々が受講しています（前年度同期比約400人増）。

今期の人気のある講座は、「レオナルドとミケランジェロ」「新モーツァルト事典」や「イタリア・オペラ傑作選」で、150人から200人超の受講という状況です。これらの講座は、視覚的にも音響的にも整った新百合トウエンティワンホールで開催しています。

また、「ヨーロッパ統合」や「江戸時代を東アジアから見直す」といった講座にも100人以上の方が集まっています。市民の学習意欲はとどまるところをありません。

■開講式が行われました■

4月5日、新年度の会員を迎えてすがすがしい雰囲気と緊張感のただよう中で開講式が行われました。来賓あいさつでは、東山芳孝副市長から、阿部孝夫市長のメッセージを紹介していただきました。「かわさき市民アカデミー」の意義として「市民が学ぶ中で、自らの生活を見直し、社会参加の機会を通して、現実の社会生活に還元されるよう期待したい」と話し、特に「川崎学」での学びが「社会参加への第一歩にふさわしい」と積極的な受講を呼びかけられました。



●さがす●

お役に立ちます! 「教育人材センター」

川崎市教育人材センターでは、「教育人材の情報提供と紹介」をしています。川崎市の学校を退職した教職員が、ボランティアとして専門分野ごとに市民の皆様の学習活動を支援しています。学習会・講座などの指導者、趣味の会のアドバイザーとして、最近では、学校の「総合的な学習の時間」の講師として、お手伝いをしています。

◆「人材ガイド」2003年版を発行しました◆

「人材ガイド」(A4判14ページ)には、約130人の指

生涯学習ア

「新入会員代表のことば」では、アカデミーでの学びに向けた抱負を3人の方が力強く述べられました。

◆03科学コース 田辺光一さん

「学びを通して、これまでの歩みを振り返り、これからの人生を考えてみたい。知的、精神的に充実した人間として地域社会に貢献したい」。

◆03歴史コース 武内満夫さん

「系統立てて学んだことがないので、これからは系統立てて学んでいきたい。今まであまり川崎を意識したことがなかった。社会活動はしたことがないが、細く長くやっていきたい」。

◆03高齢者福祉コース 藤塚和子さん

「節目の年を迎え、何か違うことをやり自分を変えてみることを子どもに宣言した。一人ひとりが心豊かに生活するとは、どういうことか考えたい。福祉や介護の記事をよく見るが、なにもわかっていないので、ここで学んでわかるようになりたい」。

■開講式記念講演■

開講式の後、山脇直司・東京大学大学院総合文化研究科教授による記念講演「経済と倫理～脱成長社会のヴィジョンのために」が行われ、100人の参加がありました。

講演では、経済と倫理の接点をわかりやすく解説し、バブル経済の破綻や社会におけるモラルの危機について言及されました。「脱成長社会」における公共哲学的なヴィジョンとして、「滅私奉公」ではなく「活私開公」の追究、実践の現場性と地域性に根を下ろしつつ全地球的に考える「グローバルな視座」の重要性を説き、「義務中心の堅苦しい倫理でなく、人間社会の活性化につながる徳や善を中心とした倫理の追求を」と締めくくりました。

「かわさき市民アカデミー」は、今年10月に設立10周年を迎えます。夏から秋にかけて、さまざまな記念事業を計画しています。どうぞご期待ください。

問い合わせ アカデミー室 ☎044(733)6626

導内容がジャンルごとに掲載されています。例えば

- ・バードウォッチングや野鳥写真の撮影など助言します。
- ・指を折って「五・七・五」俳句を楽しみませんか。
- ・民謡・尺八、水墨画などを指導します。
- ・パソコンの基本操作を覚えるお手伝いをします。

この「人材ガイド」を無料で差し上げます。ご希望の方は140円切手を同封し、下記へお申し込みください。

〒211-0011 中原区下沼部1709-4

川崎市教育会館内 教育人材センター

問い合わせ 川崎市教育人材センター ☎044(435)7474

ラ・カルト

ハート & ハーモニー Vol.33

筋力トレーニングをめぐって

物事を力で解決することは多くの場合感心できませんが、筋力には余裕があったほうが良いと思います。「火事場の力」とは言いますがこれは特別で、普段は身体を守るための生理的な制限（錠）が掛かっています。頑張って発揮できる力は、日常生活で無意識に出している力の二倍くらいまでです。

常に身体に掛かっている負荷は「重力」です。宇宙飛行ができるようになって、重力に抗して身体を動かすことのありがたさが解明されました。筋力を適度に使わないでいることは、筋肉の量が減るだけでなく、これを支える骨ももろくなります。血液循環も少なくなると、心臓の筋肉は小さくなります。宇宙旅行では（地球に戻るのであれば）有酸素トレーニングと筋力トレーニングが欠かせません。

筋肉は通常力を出すときは縮んでいます。しかし長さを変えずに、または伸ばされながらの方がより大きな力を出せます。腕相撲をして勝つ（縮む）とき、押し合っている（長さ同じ）とき、負ける（伸ばされる）とき、を想像してみてください。

筋肉の収縮中は血液循環が止まっているので、筋肉の持久力をつけるトレーニングでは、適度に収縮と弛緩を繰り返す必要があります。これを全身的に行えば「第二の心臓」と言われる働きになります。

単純な筋力アップのトレーニングでは、アイソメトリック（等尺性）と呼ばれる、筋肉の長さを変えずに力を出すトレーニングが効果的です。例えば握力では、野球のボールを1日1回6秒間握りしめるだけです。全身の筋肉を一通り行っても10分くらいです。幾つかのポーズを覚えておけば、寒いときに身体を暖めるのにも効果的に行えます。

重力のない宇宙では、バネやゴムを用いた抵抗運動でないと筋肉に負荷が加わりません。そこで開発されたアポロエキササイザーは、滑車に付いたひもが、引張ると常に同じ抵抗力で動きます。関節の角度によって抵抗が変わるので可動域全体で効率的なトレーニング負荷が掛かる原理です。アイソキネティック（等運動性）と呼ばれるこのトレーニングは筋肉づくりに革命をもたらしたとも言えます。

筋肉を動かすことは、ヒトが意思表示の手段として使える唯一の方法です。筋力トレーニングのポーズやパターンをたくさん覚えることは、脳の出力を増やし、色々に使い分けることにつながります。顔や指の小さな筋肉を使う方が脳の刺激としては効果的ですが、全身の筋肉を使う気配りも必要です。

(スポーツドクター 野田晴彦)

●たのしむ●

この夏チャレンジしませんか
人気の「スノーボード教室」開催

暑い夏にマイナス3度の屋内ゲレンデで「ウインタースポーツ」にチャレンジしてみませんか。スノーボード協会公認のインストラクターが、楽しくレッスンをします。



《期間》

7月22日(火)～7月25日(金)

《コース・時間》

- ①そりコース 9:30～11:00
- ②はじめて[1日]コース 10:00～11:30
- ③4日間コースA 12:30～14:00
- ④4日間コースB 15:00～16:30

《対象・定員》

各コースとも小学生と中学生 各15人

《受講料》

- ・そりコース 1,000円
 - ・はじめてコース 3,000円
 - ・4日間コース 12,000円
- (ウェア・ボードのレンタル料と保険料を含む)

《会場》

スノーヴァ溝の口
(JR南武線「津田山駅」下車 徒歩2分)

《申し込み》

7月10日(木)必着で、往復はがきに住所、氏名、年齢、身長、くつのサイズ、きき足、電話番号、希望コース名①(そりコース・希望日)②(はじめてコース・希望日)③④(4日間コース)はA・Bを記し、下記にお送り下さい。

〒211-0064 中原区今井南町514-1

川崎市生涯学習振興事業団 学習推進室

問い合わせ 学習推進室 ☎044(733)5572

ぐるーぷBOX

旬の食材を使って楽しく作る

「男の料理愛好会」

金曜の夜、高津市民館の料理室に帽子とエプロンをつけた男性が勢ぞろい。このグループは「男の料理愛好会」(山本薫代表)で、4年前に高津市民館主催の成人学校「男の料理入門」の受講者有志で発足した会です。当初は9人だった会員も今では28人に増え、毎日にぎやかに食事づくりをしています。

取材に伺ったこの日の献立は、旬の食材を使った「さわらのごま衣」「人参ご飯」「ふき・たけのこ・高野豆腐の吹き寄せ煮」「春野菜くるみ和え」の4品。買物当番の班員が一足先に来て材料を購入し、それを5つの班に分けていよいよ開始です。講師は栄養士の米井智子さん。男性たちがレシピを片手に食い入るように米井さんの手元を見つめ、調理の手順に聞き入ります。メンバーの表情は真剣そのものです。一区切りつくと、それぞれの調理台にさっと分かれ、作業に取りかかります。包丁の使い方は、上手な人やぎこちない人などさまざまですが、調味料を合わせたり、野菜をゆでたり、ゴマをすったりする動作はびっくりするほどスピーディーです。料理室

にはメンバーの笑顔と熱気があふれていました。

調理の時間はおおむね1時間半。8時ごろから全員で試食会。「おいしい!」「寄せ煮に鶏肉をいれると一味違うね」など、作った後の感想で会話がはずみます。みんなで作る楽しさと、年齢も職場も違う者同士が趣味を共有し交流する喜びもそこにあるようです。

会員の声「在職中は全然料理をしませんでした。ここで覚えた料理を家でも時々作っていますが、妻にはかありませんね」。

◆活動日：月1回 主に第4金曜18時半から

◆場 所：高津市民館料理室

◆連絡先：☎044(777)2565の山川さん



いま地域で学校で

すずむしの鳴く町へ

命のリレーを続ける 宮内小学校

中原区の宮内小学校(渡邊希一校長、児童数591人)では、4年前から3年生が総合的な学習の時間にすずむしを育てています。同校の近くにある常楽寺で毎年『すずむし祭り』が行われているのがきっかけになったとのことです。

昨年の3年生から譲られたすずむしと、新城鈴虫愛好会の加藤吉次会長さん・事務局長山口敦男さんからいた



だいた幼虫を育てます。二人から飼育の仕方や体のつくりなどを教えてもらった子どもたちは、「すずむしのことをもっと知りたい」「自分でも育ててみたい」「鳴き声を聞きたい」など意欲的に飼育を始めました。夏休みには、家に持ち帰って一人ひとりが飼育を続けます。毎日の餌やりや観察から「すずむしってかわいい」「虫がすきになった」「虫も懸命に生きている」「命の大切さがわかった」と生き物への愛情が強まったようです。

9月には無事に成虫になったすずむしを学校に持ち寄ります。「餌を替えようとする」と飛び出しそうになるよ」「私のすずむしはナスが大好き」「オスとメスの違いがわかった」「夜になるとうるさいくらい鳴くよ」「はねを震わせて鳴くね」「とってもきれいな声だ」といった子どもたちの声から、学校の廊下を「すずむし通り」にしてみんなに聞いてもらうことになりました。愛好会の方々にも来ていただき、子どもたちにいろいろ励ましの声をかけてもらいました。子どもたちは「すずむしを育ててよかった」「今の2年生にも3年生になったら飼ってもらい、命のリレーを続けていきたい」と満足げに言っています。

渡邊校長は、「すずむしを通して先人の知恵や自分の住む町のよさに気づくような子どもたちにと願っています」と語っていました。

まち・ひと・多面体

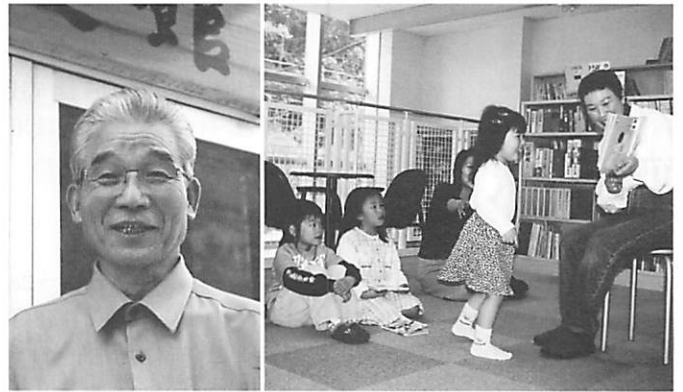
子どもと大人の身近な居場所に

「悠友館」宮田義彰さん

高津区にある川崎市民プラザの東門近くに、壁一面ガラス張りの建物「悠友館」があります。ドアを開けると、館長の宮田義彰さん(72歳)が笑顔で出迎えてくれます。同館は「子どもや地域の人たちが気軽に集える居場所、悠久の友だちのような存在になれば」との思いをこめて、宮田さんが私財を投じて2年前に建てたものです。

広さは約300平方メートル。1階がフリースペースと32畳の柔道場、2階が20000冊の本が並ぶ文庫になっています。宮田さんは本の貸し出しや管理、子どもを対象にした柔道場の運営などをほとんど一人でやっています。これまでに文庫の利用者はのべ1000人、柔道の稽古に通う子どもたちは30人を数えるまでになりました。また、子育て中の人やシニア世代などが時折立ち寄って、本を借りたりおしゃべりしたりと、「悠友館」は世代を越えた交流をはぐくむ場にもなりつつあるようです。

毎週土曜の午前中に行われている「おはなし会」に伺いました。これは、昨年4月から定期的に開かれるようになったものです。宮田さんの活動や人柄に引かれた人



たちが、ボランティアとして交代で絵本などを読み聞かせています。この日は、市内で図書活動をして10年という女性が、3歳から9歳の子どもたちに「おにぎりくん」「あひるのたまご」など7冊を、手遊びを交えながら読み聞かせていました。穏やかな語り口に誘われて、絵本の世界にずっと溶けこむ子どもの表情が印象的でした。

宮田さんは「地域の人たちや学生時代の仲間がいろいろな形で協力してくださったので今日があるのです。私の楽しみは、ここに集う子どもたちが日々変化していく姿をみることです」と目を細めていました。

「悠友館」の場所は高津区新作1-17-3 ☎044 (877) 2214。開館時間は9時半～16時。月曜と木曜は休館。

くらし百景

俳壇

てまり句会

- | | |
|------------------|-------|
| 山脈の紺を絞りて賜猛る | 佐藤 斗思 |
| 初夏の馬かがやかす調教師 | |
| 打水の手に夕刊を貰ひけり | |
| 白い緒の下駄を鳴らして盆の僧 | 加藤 富吉 |
| 春惜しむ躑り口より京女 | |
| 夏めくや代官山のカフェテラス | 齊藤 喜代 |
| あじさいの浅黄は母の衿の色 | |
| 夏鶯正しく啼ける樹林かな | 高木 和代 |
| 駅降りて月と一緒に帰りけり | |
| 幻の夢二の世界月見草 | 橋本 若子 |
| 底冷えの夜の来客月つれて | |
| 木洩れ日を拾うが如し探梅す | 福長 詩子 |
| ふぞろいのぐい呑みもよし年忘れ | |
| 秋の海双眼鏡の水平線 | 河村 信子 |
| 蹴上りのやつと出来し子木の芽吹く | |
| 蕉翁の別れの句碑や走り梅雨 | 藤枝 信雄 |

※「てまり句会」は句歴?拾年のベテランを中心に初心者も混じる和気藹々とした楽しい句会です。昨年度(平成十四年)NHK全国俳句大会には四名、五句が入選するという快挙を成しとげ益々句作りに燃えているメンバー達です。月次句会は、第四日曜日、午後一時より川崎労働会館で行っております。問い合わせは ☎044 (三四四) 七四〇 藤枝まで。是非一度お遊びにお出掛けください。

情報コーナー イベントパーク 講座・コンサート他

●浮世絵展

6月9日(月)～28日(土)は「三代豊國役者東海道(前期)」。7月7日(月)～26日(土)は「三代豊國役者東海道(後期)」。場所は川崎区の砂子の里資料館。入場無料。10時開館。日・祝休館。☎(222)0310。

●ミニ画廊スナック琴①写真②水彩画③写真

①6月14日(土)まで栗山薫の風景作品。②6月14日(土)～28日(土)は森泉茂子の風景・生物作品。③6月28日(土)～7月12日(土)は橋本春男の富士山作品展。無料。☎(544)0507。

●市民ミュージアム企画展～フランス・コミック・アート

7月5日(土)～8月31日(日)。フランス・コミックの30年を代表するアーティスト15人の原画約200点を展示。一般800円、大高生500円、中学生以下と65歳以上は無料。月曜休館。☎(754)4500。

●3B体操「川崎のつどい」=写真

6月23日(月)10時から。場所は新百合トウェンティワンホール。ボール・ベル・ベルダーを使って行うストレッチ体操。無料。当日直接。参加する方は体操のできる服装で。詳細は☎(954)8636加藤さん。



●ユニバーサル・ファッション作品展&講習会

6月7日(土)～11日(水)(9日休み)の10時～16時。多摩市民館ギャラリー。高齢者や体の不自由な方のための着やすくおしゃれな服の展示。▽8日は12時からミニファッションショー。13時半からフォーラム開催。▽10日午後からリフォーラム講習会あり。☎(922)6469のグループ「糸の詩」。

●聖マリアンナ医科大学東横病院「市民健康セミナー」

6月28日(土)14時、中小企業・婦人会館。「子宮ガン検診」について斎藤馨・聖マリアンナ医科大学産婦人科部長が講演。先着150人。無料。当日直接。他に薬などの相談コーナーも設置。☎(722)2121内線522の同病院総務課。

●東芝科学館「わくわく実験ショー」

7月12日(土)10時と13時半。「クォークの魔法使い」をテーマに、量子の世界を紹介。講師はボストン科学博物館の土佐幸子さん。対象は小～高校生。各回250人(要予約)。無料。☎(549)2200の同館。

●川崎市民プラザ「人形劇まつり」

7月25日(金)～28日(月)10時半～16時。プロ・アマ団体による人形劇の公演。人形の手作りコーナーあり。前売り800円、当日1000円、ふるさと劇場での特別公演は別料金。☎6月14

日(土)からプラザフロントで前売り開始。☎(888)3131。

●青少年創作センター「夏休み(前期)創作教室」

①陶芸②七宝焼③木工④立体カード⑤絵画⑥オリジナル工作の各教室を開催。①は7月21日(月)23日(水)8月3日(日)9日(土)。②は7月21日(月)23日(水)24日(木)25日(金)。③④は7月27日(日)～30日(水)まで。⑤⑥は7月31日(木)8月1日(金)3日(日)4日(月)。対象は小・中学生。教材費は500円～2000円。詳細は問い合わせを。☎6月25日(水)までに、往復はがきに参加教室名、住所、☎、氏名、学校名・学年、性別を記し〒214-0034多摩区三田2-3303-1の同センター。☎(911)1510。

●簿記3級能力検定準備講座

7月7日～10月16日の月・木曜18時15分から、全25回。場所は労働会館。先着35人。受講料22000円、教材費17000円程度。☎6月15日(日)9時から電話で。☎(222)4416。

●①親子点字教室②親子手話教室

①は7月23日(水)24日(木)の13時半、全2回。20人、抽選。無料。場所は川崎市南部身体障害者福祉会館。☎7月11日(金)必着。②は7月29日(火)～8月2日(土)10時、全5回。30人、抽選。無料。対象はいずれも市内在住の小学生とその親子(小学生のみも可)。☎7月18日(金)までに往復はがきに希望教室名、住所、氏名、年齢、☎を記し、〒210-0834川崎区大島1-8-6、同館。☎(244)3971。

●川崎市民プラザ夏休み短期水泳教室

1期：7月20日(祝)～24日(水)▽2期：7月26日(土)～30日(水)▽3期：8月19日(火)～23日(土)▽4期：8月26日(火)～30日(土)。時間はいずれも8時～9時。対象は5歳～中学生。受講料5000円。定員各100人。☎6月22日(日)10時より受講料を添えてプラザフロントへ。☎(888)3131。

●玉川大学公開講座

6月開講の「森を歩く」「メタルデザイン」「植物染料で染める」「みんなで歌いましょう」「暮らしに活かすマイナスイオン」ほか12講座の受講生を募集。詳細は☎042(739)8895の同大学継続学習センター。

●笹子まさえ「かわさき 歌の旅 高津区の巻」

7月9日(水)18時45分開演、高津市民館大ホール。出演は笹子まさえ(メゾ・ソプラノ)、前田佳世子(ピアノ)。2500円。1部はメゾ・ソプラノのオペラアリアを。2部では和太鼓の演奏も。☎(755)0890「さえの会」事務局の木村さん。

●ランチタイムコンサート～魅惑のチェロ

6月18日(水)12時15分開演、市役所第3庁舎ロビー。出演はベアンテ・ポーマン(チェロ)、ルリ子ポーマン(ピアノ)。曲はヴァレンティーニ「ソナタ第10番」、メンデルスゾーン「無言歌」ほか。無料。☎(210)3600。市文化財団。

●写真サークル「しゃらく麻生」会員募集

野外で風景や花を撮影しませんか。勉強会では、講師による作品指導もあります。活動は水曜日(月2回)。会費は月1000円。☎(988)8022の金子さん。